

奇想天外で

アンビシャスな

「人・発想・技術」を

探しています。

Inno- 異能viation

失敗を
おそれずに
挑戦しよう！

課題への挑戦を支援

破壊的な挑戦

ICT（情報通信技術）分野において、破壊的価値を創造する、
奇想天外でアンビシャスな技術課題への挑戦を支援。
（支援上限額300万円。最長1年）

- ・価値ある正当な失敗をした技術課題は、スーパーバイザーの評価により、再挑戦が可能になります。
- ・卒業後、異能β（ベータ）と認定されると、地球規模の展開などに対して支援が受けられます。

企業と組んで
さらに飛躍
しよう！

協力協賛企業があなたを表彰

ジェネレーションアワード

ICT 分野における、

- ・未来がより良くなるような、ちょっとした独自のアイデア
 - ・自分でも一番良い使い方が分からないけれど、こだわりの尖った技術やモノ
 - ・自らが発見した実現したい何か
- などを表彰。

協力協賛企業各社より、分野別賞（20万円）および企業特別賞（未定）などを提供
表彰にノミネートされた提案（昨年度実績 186 件）は協力協賛企業と協力して実装や実現を目指す機会があります！
また、提案は課題設定型コンテスト「異能グランドチャレンジ」のチャレンジ課題になる場合があります。
※「異能グランドチャレンジ」の詳細は公式サイト及び応募要項を御確認ください。

対象者：年齢制限はありません。国籍は不問です。

応募：【自薦】個人もしくはグループ。【他薦】近くにいる推薦したい人もしくはグループ。

※詳細は公式サイト及び応募要項へ。

2019年度応募受付期間

2019年6月3日(月) 11:00 ～ 7月31日(水) 18:00

各分野のトップランナーがこのプログラムをサポートします。

スーパー
バイザー
(五十音順)

破壊的な挑戦部門への
提案を評価



上田 学
米田 MODE, Inc. CEO
2014～2019 年度スーパーバイザー



高橋 智隆
株式会社ロボ・ガレッジ 代表取締役社長
東京大学先端科学技術研究センター 特任准教授
2014～2019 年度スーパーバイザー



小川 エリカ
ギネスワールドレコーズジャパン
株式会社 代表取締役社長
2017～2019 年度スーパーバイザー



原田 博司
京都大学大学院 情報科学研究科
通信情報システム専攻 教授
2014～2019 年度スーパーバイザー



川西 哲也
早稲田大学 理工学術院 基幹理工学部
電子物理 システム学科 教授
2014～2019 年度スーパーバイザー



牧野 友樹
トリップアドバイザー株式会社
代表取締役
2014～2019 年度スーパーバイザー



高須 克弥
医療法人社団福祉会高須病院理事長
/ 高須クリニック院長
2016～2019 年度スーパーバイザー



まつもと ゆきひろ
一般財団法人
Ruby アソシエーション 理事長
2014～2019 年度スーパーバイザー

プログラム
アドバイザー
(五十音順)

プログラム全体の
概略的なアドバイス



アダム・ディアンジェロ
Adam D'Angelo
Quora 創業者兼 CEO
元 Facebook CTO
2019 年度プログラムアドバイザー
本プログラムのさらなる地球規模の展開と海外企業との
マッチングを促すため、Facebook の創設者 CTO としての
実績を持ちながら新たな AI 技術を基に現在 3 億人の
実名利用者を有する Quora を率い、さらに世界を変え
ようとするアダム氏に参画していただきました。



伊藤 雄一
MIT メディアラボ所長
2014 年度スーパーバイザー
2015～2019 年度プログラムアドバイザー



外村 仁
Sorun Ventures Partner/First Compass
Group General Partner/前 Evernote Japan 社長
2014 年度スーパーバイザー
2015～2019 年度プログラムアドバイザー



中須賀 真一
東京大学大学院工学系研究科
航空宇宙工学専攻 教授
2015 年度スーパーバイザー
2016～2019 年度プログラムアドバイザー



三池 謙史
映画監督
2015 年度スーパーバイザー
2016～2019 年度プログラムアドバイザー

推進大使



古坂 大魔王
実人 プロデューサー
2018～2019 年度推進大使

参加企業・
団体も
募集中！

毎年少額
の負担で
10 歳は

協力協賛企業グループ全 164 団体
(2019 年 5 月 21 日現在)

『プレ異能viation』もスタート！

今年度は、地域における独創的な方々に対し挑戦できる環境を提供する「プレ異能viation」を試行的に開始します。
独創的な人が集う「地域プレスクール」が「異能グランドチャレンジ」に挑戦します。※詳細は公式サイト及び応募要項へ。



ジェネレーションアワード部門の表彰は協力協賛企業グループが行います。(2018年度アワード授賞式の様子)

説明会情報は
公式サイトで
随時公開

異能、求む。詳しくは公式サイトへ

異能viation で検索

<https://www.inno.go.jp/>



総務省
Ministry of Internal Affairs and Communications



戦略的情報通信研究開発推進事業 (SCOPE)
独創的な人向け特別枠
異能viation プログラム

業務実施機関

角川アスキー総合研究所
KADOKAWA ASCII Research Laboratories, Inc.

協力協賛企業グループ

課題への挑戦を支援

破壊的な挑戦 部門

人工知能には予想もつかない独創的発想と革新的技術で、なにもない0から1を生み出すような奇想天外でアンビシャスな「人・発想・技術」を募集します。

日々新しい技術や発想が誕生している世界的に予想のつかないICT*（情報通信技術）分野において、破壊的な地球規模の価値創造を生み出すために、大いなる可能性があり、奇想天外でアンビシャスな技術課題への挑戦を支援します。社会や産業に大変革をもたらすような課題に対して、失敗をおそれず果敢に挑戦をしよう！

- ・価値ある正当な失敗をした技術課題は、スーパーバイザーの評価により、再挑戦が可能になります。
- ・卒業後、異能β（ベータ）と認定されると、地球規模の展開などに対して支援が受けられます。

支援額：上限 300 万円

※ 業務実施機関が煩雑な事務を代行しますので、原則として現金支給はありません。

※ 人件費は支給対象者の前年度の収入を基に単価を算出いたします。

技術開発期間：最長1年間(2019年10月から2020年10月末頃まで)

※ICTとはInformation and Communication Technology（インフォメーション・アンド・コミュニケーション・テクノロジー）の略で、日本語では「情報通信技術」という意味で使われる。

協力協賛企業があなたを表彰

ジェネレーションアワード 部門

公式SNS (Facebook, Instagram, LINE, Twitter) から応募可能です！
ぜひフォローしてください。詳細はそれぞれの SNS アカウントをご覧ください。

あなたの日頃のちょっとしたアイデア・技術・発見が、多種多様な企業と出会うことにより、思いもよらない使い方でさらに飛躍するかもしれません。

ICT 分野における

- ①未来がより良くなるような、ちょっとした独自のアイデア
- ②自分でも一番良い使い方が分からないけれど、こだわりの尖った技術やモノ
- ③自らが発見した実現したい何か

に対して、協力協賛企業グループとの連携により、表彰を行う部門です。

- ・協力協賛企業各社より分野賞副賞（20 万円）および企業特別賞（未定）などを提供。
- ・表彰にノミネートされた提案（昨年度実績 186 件）は協力協賛企業と協力して実装や実現を目指す機会があります！
- ・提案は課題設定型コンテスト「異能グランドチャレンジ*」のチャレンジ課題になる場合があります。

提案の中から、ジェネレーションアワード部門へのノミネートを行います。ノミネートの中から、以下の分野賞を選定します。また、協力協賛企業が特に支援したいと思う提案については企業特別賞が設けられることがあります。なお、選考の結果、選定対象が無い分野については、分野賞を設定しません。

募集分野：「動物の 5 感」、「時空の 4 次元」を乗り越えるような分野

表彰例 ①何かが新しく見えるようになる賞 ②何かが新しく聞こえるようになる賞 ③触ることに関する賞 ④匂いに関する賞 ⑤味に関する賞
⑥何か・どこかに届くようになる賞 ⑦大きく広がる賞 ⑧時間が変わる賞 ⑨高く到達する賞 ⑩何か・どこか・誰かとつながる賞

ほか、業務実施機関が思い付きもしないこと、など 15 賞程度

(2018 年度実績…ノミネート 186 提案、分野賞 11 提案、企業特別賞 28 提案)

※「異能グランドチャレンジ」の詳細は公式サイト及び応募要項を御確認ください。

対象者

- ・年齢制限はありません。
- ・国籍は不問です。
- ・【自薦】個人もしくはグループ。【他薦】近くにいる推薦したい人もしくはグループ。

※なお、業務実施機関は被推薦者に対し推薦者の情報開示は行いません。 ※破壊的な挑戦部門、ジェネレーションアワード部門の 2 部門同時応募が可能です。

応募方法

「異能 (Inno) vation」プログラムの公式サイト内の応募フォームからご応募ください。

公式サイト：<https://www.inno.go.jp/>



公式 SNS はこちら

各種 SNS アカウントではハッシュタグ「#異能vation」で情報発信しています。
また、各種最新情報や、説明会・イベント開催情報などを随時お知らせしていますので、ぜひフォローをお願いいたします。

Facebook
<https://www.facebook.com/innovationproject>



Instagram
https://www.instagram.com/inno_project



LINE
https://page.line.me/inno_project



Twitter
https://twitter.com/inno_project



YouTube
<https://www.youtube.com/innoproject>



《協力協賛企業の募集》趣旨に賛同する企業の「協力協賛企業」への参画を募集中！ ※協力協賛企業…全 164 団体が参加中です。(2019 年 5 月 21 日現在)